

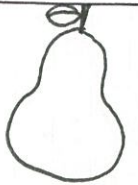
HONTAN

図書館ボランティア「本探」が
旬の図書館情報をお知らせします☺

2015年8.9月号 (第59号)



PIECES



『星に願いを、 月に祈りを』

謎のラジオ番組に秘められた
奇跡。夏休みの夜にゆっくり読み
たい1冊です。

中村航 913.6/H

今回のテーマは 「長い休みに読みたい 本」です!

長い夏休みや9月の
シルバーウィークにぜひ
読んでほしい本をホ
ンタンメンバーが紹介します!

『ブレイブ・ストリー 上下』

アニメ映画も話題
になった、長編傑作
ファンタジー。さわやかな夏にぜひ!

宮部みかき 913.6/M
E122

『剣豪列伝』

剣豪たちのエピソード
や流派の剣技をイラスト
付きで紹介しています。
夏休み貸出期間や9月のシルバー
ウィークを利用してじっくり読みたいですね。

岸祐二 789.3/K

『流れ星が消え ないうちに』

夏休みの終わりにいつも
読みたくなる一冊です。近々映画
も公開されるので、読んでみて
ください!

橋本結 913.6/H

『まっすー のオススメ』

『しゃばけ』

シリーズ化している、
体の弱い若旦那と妖
が事件を解決していく物語!

島中恵
913.6/H-10

りゅうの
オススメ

『図解でわかるはじめて の自己分析』

いまの自分が見えてくる「自分探
りガイドブック」。
長期の休みにじっくり
自分と向き合ってみる
のもいいかも!?

榎本博明

141.939/E

HONTAN 雑誌の書評を 紹介☺ Pickup MAGAZINES

『Cut』8月号

今月のマガジンは、映画雑誌で
ある「Cut」を紹介します。8月号では、今
大人気の「ラブライブ」が大きく取り上
げられています! 実は私もやってたり...
「音楽がアニメの夢を叶えた」アニメ
なんて...とか思っている人も多いと思
いますが、アニメは日本の伝統的
な文化だと思っています! 今回のCutで
は、ラブライブのμ'sのメンバー1人1人と声優さんのコメントも入っ
ています! 32ページにわたって大きく取り上げられているのでこの機会に
大人気の「ラブライブ」にハマってみませんか?(笑)

〈りゅう〉



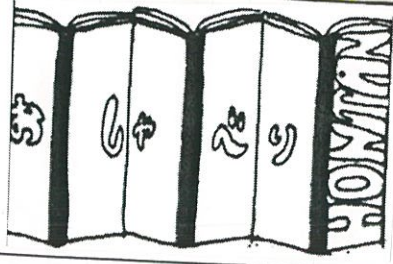
『テッド(ted)』 778.72/T

こんにちは、毎度おなじみのまっすーです。タイトルにもあるとおり、今月のDVDは
『テッド(ted)』にしました。気づけばもう夏ですよ? 夏なんですよ? 羽目をはずして
遊びたいですよ、大学生だもの。でも、遊ぶすぎると疲れますよね? そんなあ
なた、疲れたときは笑いましょ。そう笑えば疲れも吹き飛びます。でもコメ
ディ映画では笑いを無理に狙っているみたいで、飽きるかもしれません。で
すが、この『テッド(ted)』はシリアスな笑いを生み出します。また、近々この
『テッド(ted)』の続編が公開されるようなので、オススメです。

肝心の内容はざっくり言えば、少年時代の主人公の願いによって命が
吹き込まれた普通のくまのぬいぐるみであるテッドと主人公の間に起こった
問題に2人(?)が立ち向かう話です。容姿は可愛いけれど、性格は変態
と名高いテッドにご注目あれ!

〈まっすー〉





今回のおしゃべり
 ホンタンのテーマは
 「本を読むキッカケに
 なったエピソード」です！
 ホンタンメンバーがこのテーマ
 についておしゃべりしました。

笹那： あんまりハッキリとは覚えてませんが、東野圭吾の白夜行(小説：913.6/14)のドラマを観て、その原作を読んでみたのが最初だった気がします。

あんまり分厚い本をよく読破したなと当時の自分を褒めたいです。

きい： 確かに、他のメディアで展開されていると原作を読んでみたくなりますね。

私は反対に有り作の「図書館戦争」(913.6/A-11)という小説を読んでからこの原作と元にした漫画を読んでいま！小説だと想像し辛いシーンがビジュアル化されるのでその作品をより楽しめると思います！

まっすー： 僕が本を読むきっかけは、中学二年生の時に当時好きだった女子に「最初は漫画でも読んで、少しづつ慣れたら、小説読んでみなよ」と言われたのが、思えば最初でした。

単純ですか(笑)それ以来、様々な場面で小説を読むようになってますね。漫画ですら読みたくなかった当時の自分にとって革命的なきっかけだったと感えています！

はせ： 本は映画で見たあとに原作みたいなーって思ったのがきっかけです。

かなづち： 私は当時見たアニメが小説化して、それに手を出したことがきっかけでした笑

E I： 私もアニメがきっかけでしたわ。原作が小説だったものがアニメでやってみてそれを見て小説を読み始めていう感じでした。

さとう： 漫画の小説版が出て、それを読んだのがきっかけだったと思います！

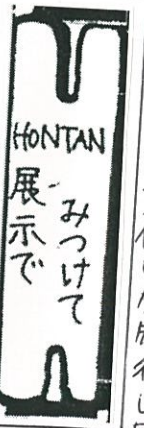
レー： 私は反対に「これ面白いから読んで！」とすすめられたのがきっかけです。

きい： 私も人からすすめられたのがきっかけですね。引越しのため遊ぶ道具を片付けて何もやることのない時に母に小説をすすめて…いや、押し付けられました。

そのときは活字だらけの小説は読まず嫌いで最初は流々すすめられた本を読んでいた。けれど、今ではその本がキッカケで好きになりました！

りゅう： 私は今でも活字が大きらいんですけど、ドラマとか映画見たあととか、好きな芸能人が出る！とかなら読みますね！

ホンタンメンバーは人からのすすめやドラマや映画などから本を読むようになったようです。皆さんはどうでしょう？

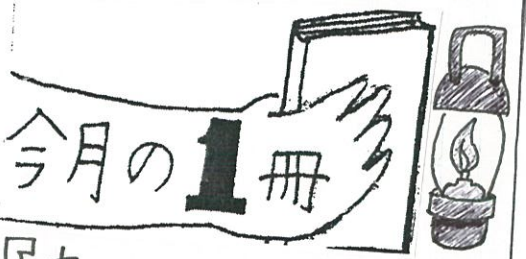


・〇・学生展示・〇

今回のテーマは『〇〇の裏側』です。様々な業界の裏側や食品の裏側を暴露、公開している本を集めました！知ってためになることや知らなきゃよかった…と後悔することもあるかもしれませんが、しかし目に見えてはいるものだけが

真実ではありません。裏側を知ることによって本当の姿を見ることが出来ます。皆さんもぜひ裏側を知ってそのものの本当の姿を見てほしいかがでしようか。

<かなづち>



「鹿の王(上下巻)」
 土橋菜穂子 913.6/U-11223

飛鹿と呼ばれる鹿を操り、故郷を守るために独角(どっかく)の頭として戦ったヴァンであったが、敗れ、奴隷として地下のアカツガ岩塩鉱で過酷な労働を強いられていた。ある日のこと、岩塩鉱に謎の山犬が現れ次々と人間を襲っていた。ヴァンも例外になく襲われたが、ヴァンも含め死人は出ておらずただ噛み付くだけであったのだ。ところが、この一件が過ぎたあと、徐々に異変は現れてくる。皆の様子がおかしくなり死人が続出するのだ。その中で生き残ったヴァンは岩塩鉱で出会ったもう一人の生き残りである幼子のユナと伴に脱出を図ることになる。なぜ、ヴァンとユナだけが生き残ったのか？なぜ、謎の山犬は岩塩鉱を襲撃したただ噛み付くだけで去っていたのか？私はこの物語を読んだとき、世界、自然、人—変わらないものは無いのだということに改めて感じました。また、その流れはときとして懐かしみ、憎しみ、悲しみ、そして楽しさや嬉しさを生むことになるが、その中でどう生きていくのが考えさせられた1冊でした。

<E I>

・〇・帯展示・〇

こんにちは、待望の夏休みですね！今回の特集は『時代小説』です。普段は「時代小説って、かんだか難しそう…」や「とっつきづらい…」と思っているあなたも、ぜひ夏休みの時間を生かして、挑戦してみてください！

<笹那>

・〇・DVD展示・〇

今回のお題は『日本アカデミー賞受賞作品』です！名誉ある賞に選ばれているだけあってどれも面白いです。テスト勉強の息抜きや、暇つぶしにぜひご覧下さい！

<Xガネ>